

## 2022-2023 年度国際キワニス日本地区事業報告(2022/10/1~2023/7/31)

パンデミックも少し落ち着きを見せてきた中、各クラブとも工夫を凝らし、様々な活動を行った。

1. クラブ経験の改善、それを通じたキワニスブランドの確立  
ブランディング・プロジェクト・チームの立ち上げ、4回の会合開催

2. 会員増強

- (1) 会員数 (目標 : 2,100 人)

2022/10/1: 2,003→2023/9/30: 1,946

- (2) 女性会員の増加 (目標 : 25%)

2022/10/1: 20%→2023/9/30: 21%

- (3) クラブ新設 (目標 : 2 クラブ)

3. SLP の拡大

2023/1/18	純心中学校ビルダーズクラブ	長崎
2023/5/12	N.K.考学舎キークラブ	東京

※ 2023/3/18 クラーク記念国際高等学校さいたまキャンパス・キークラブと  
セント・ポール・クリスチャン・スクール・キークラブの姉妹クラブ協定調印

4. 看板プロジェクトの推進

- (1) キワニスドール

2022/10/1~2023/9/30 寄贈数 : 6,319 個、延べ 186 か所  
(前年同期実績 4,303 個、延べ 131 か所)

- (2) クラブ看板プロジェクト

- ① 国際コンテストへの応募 :

グループ I (27 名以下)	芦屋	芦屋西蔵こども園ふれあいプロジェクト
グループ II (28 名以上)	名古屋	名古屋キワニスクラブ 「キッズインタープリター養成」支援事業*

\*ASPAC ポート・ディクソン大会で「最優秀奉仕プロジェクト賞」受賞

- ② 国内コンテスト : 12 クラブから応募

5. 研修の機会拡充

事務局員ワーキング・グループ会合を 3 回開催

6. キワニス子ども基金、キワニス日本財団への寄付

(1) KCF への寄付

アニュアル・ギビング・プログラム		\$11,347.15	¥1,501,000
ブレックマン	3名	\$7,500.00	¥1,046,226
ヒクソン	7名	\$7,000.00	¥1,002,941

(2) KJF への寄付

KJF 運営協力金	¥3,084,500
公益目的事業	¥1,481,500
ウクライナからの避難民への支援・第2弾	¥2,346,687
トルコ大地震への義援金	¥4,291,500

7. 国際交流の促進

(1) ASPAC 大会・国際大会への参加

2023/16~18	ASPAC ポート・ディクソン大会	8 クラブ	38 名
2023/6/21~24	国際ミネアポリス大会	9 クラブ	22 名

(2) 2023/6/24 インディアナ地区との姉妹提携調印

8. ディビジョンの役割の定着と活性化

(1) ディビジョンの事業計画策定：全ディビジョン

(2) ディビジョン会議（目安：年2回）

ディビジョン名	第1回	第2回
1 東京	2023/2/17	2023/7/21
2 中部	2022/11/25	2023/8/4
3 関西南	2022/11/15	2023/7/5
4 中国・四国	2023/3/27	2023/9/7
5 関西北	2022/12/7	2023/7/24
6 北海道・東北	2023/2/14	2023/8/2
7 関東	2023/2/3	2023/7/6
8 九州	2023/1/27	2023/7/4